

■小笠原長行 老中。維新前夜の難題に当り、名声得ながら、幕府崩壊の流れに翻弄され、五稜郭で新政府軍に抗戦。

おがさわらながみち

英船浦賀来航1822= 肥前国唐津城本丸で、_唐津藩主小笠原長昌の長男に生まれる。

シボ^{シボ}来日・1823= 1歳：父が死去。国替えを避けるべく、信州松本から後継藩主を迎えるため、嚙唾だとして庶子にされる。

シボ^{シボ}事件・1828= 6歳：

富嶽三十六景1831= 9歳：

実際には幼時から聡明で、

大塩平八郎乱1837=15歳：

勅進帳初演・1840=18歳：

天保改革弾圧1842=20歳：_江戸に出、藤田東湖・安井息軒らに師事し、高島秋帆に西洋砲術を学ぶ。

阿部正弘首座1845=23歳：

北斎没・・・1849=27歳：

次第に、_学識で名声を博するようになり、

ペリー来航・1853=31歳：_ペリー来航後、軍備改善の建白書が注目されたことから、

蕃書調所・・・1857=35歳：嚙唾は全快したと、_藩主小笠原長国(松平光庸次男)の養子となり、叙爵して図書頭と称する。

五ヶ国条約・1858=36歳：

_世子ながら藩政を執って治績あり、

桜田門外変・1860=38歳：

生麦事件・・・1862=40歳：*世子のまま幕府に奏者番に抜擢され、若年寄、ついで老中格に進み、外国御用取扱を命ぜられる。安政の大獄関係者の追罰問題がおこると、長行は井伊直弼および閣老らの追罰を主唱し、幕議もこれに決定。将軍後見職一橋慶喜と前後して上坂、ついで入京参内し、

8月18日政変 1863=41歳：_幕府が朝廷に約束した攘夷実行期日の前日、武力衝突を避けるために、独断でイギリス代理公使ニールに生麦事件の償金を支払う。若年寄酒井忠口らが計画した尊王攘夷派を京都から一掃するためのクーデタを実行に移すため、軍艦で大坂へ赴くが、朝命で入京を止められ、老中格を罷免され、帰府して閉居。

禁門の変・・・1864=42歳：_謹慎を解かれ、宍守と改める。

薩摩藩士密航1865=43歳：*老中格に再任、条約勅許・兵庫先期開港問題について議し、老中に進み、長州処分問題について議す。

薩長同盟・・・1866=44歳：_広島に赴き、長州藩と折衝したが談判決裂し、長州再征となるや、九州方面監軍として小倉に移り、敗戦により小倉城を捨てて逃げ帰り、免職、逼塞を命ぜられも、老中に再任、外国御用取扱を命ぜられ、

大政奉還・・・1867=45歳：_上坂、兵庫開港問題について議し、帰府して外国事務総裁を兼ねた。幕府瓦解後、

明治維新・・・1868=46歳：*外国事務総裁を免ぜられ、老中を辞し、脱出して福島に走り、ついで仙台より榎本武揚の指揮する旧幕艦隊に投じて箱館に拠った。のち箱館を脱出、帰京して潜伏。

学問のすすめ1872=50歳：_外国より帰朝したとして自首したが罪は問われず、以後、病と称して深川高橋邸に閉居し、

明治6年政変 1873=51歳：

三つの反乱・1876=54歳：従五位。

・・・1880=58歳：従四位。

明治14年政変1881=59歳：

内閣発足・・・1885=63歳：

帝国憲法発布1889=67歳：

足尾鉞毒始・1891=69歳：_没した。